

登別市伴走型BPR支援業務委託に係る質問及び回答

委託等名 登別市伴走型BPR支援業務委託

番号	項目	質問	回答
1	BPR対象グループについて	すでに対象グループ(対象原課・対象者)は決定されていますでしょうか？もしくは受託後に協議のうえ、対象範囲・規模を決定することになるでしょうか。決定されている場合は対象課や規模(人数)についてご教示ください。決定されていない場合は想定でも結構です。	本仕様書のとおりヒアリング対象グループの選定については、受託者とDX推進グループが協議のうえ決定することとしております。 なお、受託するヒアリング対象グループの範囲については、事業費上限額で出来る範囲をご提案ください。
2	各職階向けのDX研修について	対象となる職階が決定していればご教示ください。決定されていない場合は想定でも結構です。	各職階向けの研修については、事業者がBPRを伴走的に支援するにあたり、円滑に事業が進捗するよう本市の職員のDXに向けた意識を醸成するために実施することを想定しています。 職階や研修内容については、提案事項と認識しています。
3	各職階向けのDX研修について	弊社で用意するTeamsやZoomを使用して研修受講職員が個人ごとに参加する環境はございますでしょうか。「登別市の環境について」資料を拝見する限りは可能であるように見受けられます。また、ご利用されているweb会議環境があればお知らせください。	個人での参加の意図が判然としませんが、個人でのWeb会議参加は不可能ではありません。しかしながら、Web会議に参加する環境には限りがありますので、多人数が個人でWeb会議に参加することは困難と考えます。会議室などを活用して、一定人数の職員が同時にオンラインでの研修を受けることは可能です。
4	受託候補者の審査について	企画提案書に基づいたプレゼンテーションおよびヒアリング審査は、現地開催・WEB開催のどちら(もしくはハイブリッド)をご予定していますでしょうか。	伴走型BPR支援の事業の性質を考え、基本的には現地での開催を念頭に置いています。 一方で、専門人材等が遠隔地にいることも想定されますので、一部の説明員のWeb参加は可能と考えます。
5	DX推進グループとの協議について	「2週間に1回を基本に定例的に行う」とありますが、期間は事業終了の令和6年3月末まで定期的に開催するご予定でしょうか。	DX推進グループとの協議を「2週間に1回を基本に定例的に行う」としたところですが、事業の進捗より変動するものと認識しています。 提案の中でスケジュールと連動した定例会の頻度をお示しください。
6	DX推進グループとの協議について	「2週間に1回を基本に定例的に行う」とありますが、オンラインと対面のハイブリッドでも問題ございませんでしょうか。	当グループとの協議については、対面に加え、オンライン会議システムの利用を妨げません。ただし、オンライン会議システムのホストアカウントは、原則として受託者が用意いたします。
7	再委託について	再委託について禁止条項は特に設けられていないと認識しておりますが、相違ございませんでしょうか？最善の体制で提案をさせていただくべく準備を進めておりますので、再委託について別途手続きが必要な場合はご教示ください。	すべての業務を再委託することは適切ではございませんが、一部業務について再委託することは妨げない認識でおります。 提案の中で、業務の推進体制として再委託先をご提示いただき審査させていただきます。